

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	グループホームが抱える課題に応じた職種の違う人材との関わりを持つことにより、運営推進会議を更なる意見交換の場として活用していかなければならない。	運営推進会議にオブザーバーとして参加して頂き、運営推進会議を意見交換の場とする。	防災・防犯の面では、消防署・警察署の協力、地域活動の面では、保育園や学校の協力などを得る為、運営推進会議の参加を依頼する。	
2	13	夜間想定 of 訓練は実施しているものの、実際に暗い状況の中での訓練は行っていない。	実際に夜間での訓練を行うことで、夜間の状況を把握し、適切な判断で対応できるようにする。	年1回住民参加の訓練を行う他に、実際に夜間の訓練を年1回スタッフのみで実施する。	
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。